



生駒山口神社の本殿と割拝殿



## 生駒山口神社 (平群町)



生駒山口神社  
200m  
平群北小  
元山上口駅  
近鉄 生駒線  
竜田川の支流、椋原川  
のすぐ横にある神社で、

貞観元(859)年正

奈良県内に山口神社は  
14社あり一般に大山祇

の擬宝珠付欄干も。

に奈良県無形民俗文化財  
に指定されています。

# 守護神迎え「オハキツキ」

(奈良まほろばソムリエ  
の会員 喜多村英夫)

(住所) 平群町椋原滝ノ宮5-1  
(祭神) 素戔鳴尊、櫛稲田姫命  
(交通) 近鉄元山上口駅から徒歩約  
15分

(拝観) 境内自由  
(駐車場) 有(無料)  
(電話) 0745・45・1775

丘陵中段に立地していま  
す。平群谷の各所より遠  
望でき、生駒山系の守護  
神とみられ、谷奥の水源  
と山の入り口を守る神と  
考えられます。滝の宮と  
も呼ばれ、元は南西の滝  
の付近に所在しました。

月に正五位下に昇叙、正  
命を祭りますが、この  
社の祭神は素戔鳴尊・  
櫛稲田姫命です。石鳥  
居をくぐり、70余りの急  
な石段を登ると境内が広  
がります。本殿は一間社  
春日造り朱塗り、割拝殿  
には「祇園社」の扁額が  
掛かり、境内には高さ1  
21mの砲弾や旧椋原橋  
様を送迎しおもてなしを  
するお祭りで、平成21年

命使が派遣されました。  
平安時代の神社一覧の  
「延喜式神名帳」には伊  
古麻山口神社(大・月次  
・新嘗)とあり、官幣に  
預かっていました。

10月の第2日曜日に行  
われる秋の大祭の宵宮ま  
での1週間、「オハキツ  
キ」と呼ばれる神事が催  
されます。この神事は本  
当屋の家に神様を迎える  
御旅所(オハキ)を築き、  
本当屋と敬与人の2人が  
椋原川で榎ぎを行って神